PentaTrail

CTEM / ASM PLATFORM

# 見えない資産が、最大の脆弱性になる

**PentaTrail — AIネイティブの CTEM / ASM プラットフォーム**

## PentaTrail とは

外部に公開されたドメイン・IP・ポート・クラウド資産を、継続的に発見・評価・対処する CTEM / ASM プラットフォーム。管理台帳に載っていない"見えない資産"こそ、攻撃者が最初に狙う場所です。攻撃者と同じ視点で**毎日**監視し、危険な順に「まず直すべき」を示し、経営に数字で報告します。

**0日**
**公開から大規模悪用までの猶予**
エッジ機器の KEV(悪用が確認された脆弱性)の中央値／ Verizon DBIR 2025

**84%**
**外部公開機器からの侵入**
ランサム侵入経路が VPN・リモートデスクトップ等／ 警察庁 2025年上半期

**73%**
**管理外資産が原因**
管理外の資産に起因するインシデントを経験／ Trend Micro・CSO Online 2025

## 主な特長

### 確定的な Discovery
DNS・CT Log・WHOIS・逆引きIP。AIの推論に依存せず技術的裏付けのある資産だけを発見。

### 日次スキャン
毎日スキャンし、翌日には新しい資産や開いたポートを検知。

### 脅威エクスポージャーリスクで優先度づけ
CVSS・EPSS・エビデンスグレード×業務影響(BI)で「まず直すべき順」を算定。

### AIディープスキャンで実証
AIが検証コードを自動生成し、非破壊で攻撃の"成立"を確認。誤検知を減らす。

### AI 対処ガイダンス
脆弱性ごとに影響・対処方針・暫定緩和策をAIが生成。PDFで配布。

### API / MCP 連携
自社のAIエージェント・SIEM・チケットへ直接連携し、自動化。


**経営ダッシュボード。**セキュリティスコア(前回比)・危険度分布(S〜D)・脅威エクスポージャーリスク・AIによるCISO向けインサイトを一枚で。

PRICING

## シンプルな2プラン

| | ASM<br>¥40,000/月<br>見つけて、監視して、危険な順に並べる | CTEM<br>¥68,000/月<br>実際に確かめ、直しきって、経営に見せる |
|---|---|---|
| 外部資産の自動発見・日次スキャン | ✓ | ✓ |
| 危険度づけ(KEV / EPSS / BI)・AI対処ガイダンスの閲覧 | ✓ | ✓ |
| 脆弱性の実証(AIディープスキャン) | — | ✓ |
| 対処タスクの運用・追跡 | — | ✓ |
| 経営報告レポート(スコア・トレンド) | — | ✓ |
| API / MCP 連携 ・ ドメイン3つ・5ユーザー込み(サブドメイン無制限) | ✓ | ✓ |

表示価格はすべて税抜・月額。攻撃面が広い会社ほど、1資産あたりの負担は軽くなります。

COMPANY

## 会社紹介

| | |
|---|---|
| 会社名 | 株式会社ペンタコン研究所（Pentacon Research, Inc.） |
| 代表取締役 | 平舘 一哉 |
| 設立 / 資本金 | 2026年2月 ／ 1,000万円 |
| 本店所在地 | 東京都中央区日本橋茅場町二丁目17番6号 |
| 事業内容 | 情報セキュリティ分野における SaaS の企画・開発・提供／調査・分析・コンサルティング／情報システム・クラウド・AI 関連技術の研究開発 |

代表取締役 ／ CEO

### 平舘 一哉 Kazuya Hiradate

野村総合研究所入社後、NRIセキュアで20年以上サイバーセキュリティ事業に従事。マネージドセキュリティサービス事業やコーポレートセキュリティ管理部門で部長を歴任。その事業開発およびガバナンスの知見を、AI駆動開発の設計思想として PentaTrail に実装しています。

### まずは自社の攻撃面を、外から確かめる

最短5分で登録でき、数時間で初回の攻撃面が見えます。

**①登録**(5分) → **②自動発見**(数時間) → **③確認**(その場で可視化)

**pentatrail.co/ctem**

14日間 無料トライアル